



平成 29 年度 山田小学校区 第2回地域コミュニティ連絡会のまとめ



10月2日（月）に開催された「平成29年度山田小学校区第2回地域コミュニティ連絡会」にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。当日の発言や意見をまとめた資料ができましたので、送付いたします。（三島市のホームページにも掲載しています）

■開催概要■

日 時	平成29年10月2日（月）19:00～20:45		
会 場	市民体育館		
参加団体 (24名)	若松町自治会 加茂町内会 西旭ヶ丘町内会 旭ヶ丘町内会 初音台町内会 交通安全母の会 加茂保育園 旭ヶ丘幼稚園	旭ヶ丘幼稚園PTA 山田小学校 山田小学校PTA 山田中学校 山田中学校PTA 子ども会山田学区長 加茂子ども会 旭ヶ丘子ども会	初音台子ども会 三恵台子ども会 山田中学校支援地域本部 エコリーダー 保健委員会 民生委員・児童委員 三島市社会福祉協議会

■次第■

開会・市長あいさつ

- 1 「地域コミュニティ連絡会について」
- 2 「地域の取組み事例紹介」
- 3 「地域の情報を共有しよう」
- 4 「計画案で実践できることを考えよう！」
- 5 「アンケート記入」



「地域の情報を共有しよう」のまとめ

今回の「地域の情報共有」では、小学校区の年間スケジュール表や各団体から出された情報を参考にしながら、各団体間の情報を共有しました。

○「小学校区の年間スケジュール表」について

同じ小学校区内で活動する団体の行事や活動の予定等を各団体と共有し、日程調整等のために活用していただくことを目的に、本年度から小学校区内の団体等の年間スケジュール表を作成しています。第2回連絡会では、第1回連絡会后にいただいた予定等も追加して、参加者に配布しています。

■主な情報共有の内容

団体	情報の概要
若松町自治会	<ul style="list-style-type: none"> ・10/15に防災訓練、1月にどんど焼き（お楽しみ会）を開催します。 ・地域のイベントは防災につながるので大切だと考えています。
加茂町内会	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家が増え、草木が繁茂しているものもありますが、市に相談して対応していただいています。空き家は放火や不法侵入が怖いので、防犯対策が重要です。そのため、空き家を地図上にチェックして把握しています。
加茂子ども会	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月廃品回収しているので、ぜひご協力ください。 ・夏休みラスト5日間のラジオ体操を始めたが、地域の皆さんと交流できて良かったです。 ・役員選出が難しくなりつつあることが課題です。
西旭ヶ丘町内会	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃活動が地域のコミュニケーションになっています。
旭ヶ丘自治会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のイベントとして、おまつりや敬老会を開催しました。1月の餅つきは中止し、11月の文化祭に統合することになりました。 ・老人会加入者が少ない状況です。 ・災害時サポート隊があります。
旭ヶ丘子ども会	<ul style="list-style-type: none"> ・参加した夏祭りは大成功でした。その他には、敬老会で歌ったり、旭ヶ丘文化祭でおしるこを作ったりしています。
初音台町内会	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会はしゃぎり中心に頑張っています。来年は大社の祭りに参加させたいです。 ・会館を開放したいと考え、試験的に9月に実施してみました。2組の参加者があり、カラオケ、将棋、トランプ、オセロなど楽しんでいました。
初音台子ども会	<ul style="list-style-type: none"> ・市子連の活動はあまりしていませんが、しゃぎりをメインに頑張っています。今後も活動していきたいです。
三恵台子ども会	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯の観点から子ども会は大切だと感じます。そのため、地元と関わりを持つよう考えています。 ・未就学児～中学生までを対象としています。
交通安全母の会	<ul style="list-style-type: none"> ・年に1度ずつ、全保護者に交通指導をお願いしています。いつもスクールガードの皆さんの活動に助けていただいています。
加茂保育園	<ul style="list-style-type: none"> ・合同引渡し訓練は保護者の協力が困難です。

団体	情報の概要
	・加茂自治会長の協力で地域の防災訓練や子どもは地域の宝事業、敬老会に参加させていただいています。
旭ヶ丘幼稚園	・AED やリンパマッサージの講習会やリサイクル活動などを行っています。 ・廃品回収も行っています。ぜひご協力下さい。 ・誕生会に地域の方に来て頂いて、ハーモニカやフラダンス、サッカーを教えていただいています。ありがとうございます。 ・6月に小学校と合同引き渡し訓練を実施しました。
山田小学校	・地域安全会議を立ち上げ、交通安全、防災について話し合っています。 ・山田小の保護者は、楽しみながら協力してくれてありがたいです。
山田小学校 PTA	・8/19～20に「学校へ泊まろう」を開催しました。100人以上が参加し、多くの方にボランティアとしてご協力いただきました。当日は、かけこみ110番の家を訪問したり、農家から野菜をいただいたりしました。 ・学校支援地域本部と協力して、10/22(日)に「イザ!カエルキャラバン!」を行います。
山田中学校	・いつも生徒を見守っていただき、ありがとうございます。 ・山田中では、少子化の影響で生徒数の減少が著しく、今年317人いる生徒が、来年は280人程度に減る見込みです。
山田中学校 PTA	・生徒数の減少に伴い、PTA 役員の担い手確保が課題となっています。
市子ども会連合会	・山田小学校区の各子ども会の活動は充実していますが、市子連に入っているのは加茂だけです。子ども会が充実するようにこれからもご協力ください。
山田中学校 支援地域本部	・今年度1回目の草刈りが無事終了しました。2回目の草刈りにぜひご協力下さい。
エコリーダー	・錦田地区を担当しています。 ・7月に水生生物観察会を開催したところ、8組の方が参加してくれました。 ・今秋、歴史ウォーキングを企画中です。
民生委員・児童委員	・災害時要支援サポート隊に助けられています。 ・なかよし体操や居場所づくりなどに取り組んでいます。
三島市 社会福祉協議会	・三島市から受託し、「生活支援コーディネーター」の役割を担っています。 ・高齢者のサロン等の“居場所”づくりに力を入れています。 ・地域の困りごとの相談も受け付けますので、お気軽にご相談ください。

■小学校区の年間スケジュール表の追加・修正内容

日にち	団体名	行事・活動等
10月22日	山田小学校	■イザ!カエルキャラバン!

「計画案で実践できることを考えよう！」のまとめ

■旗揚げアンケートの結果

「きずながつくる協働の取組み計画案」に掲載されている取組みのうち、昨年度第2回連絡会で投票数の多かった取組みの中から、参加者自身が話し合いたいテーマを旗揚げアンケート方式で把握しました。

家庭、学校、地域であいさつや声かけに取り組む。	8
幼稚園、小学校、中学校の合同引き渡し訓練の実施を検討する。	6
通学路の安全を再点検して整備や見直しをする。	7

その後、選択したテーマごとにグループを作り、第1回連絡会の意見を踏まえて、グループ別に意見交換を行いました。各グループの意見のまとめは、次ページ以降に整理します。



家庭、学校、地域であいさつや声かけに取り組む。

目的
(何のため?)

- 住民同士が顔見知りになる・つながりを深める
- 社会生活を営む上での基本を身につける
- 住民同士でコミュニケーションをとる

あいさつや声掛けの現状

- <している!>**
- 子どもにあいさつしている
 - 学校で呼びかけている
 - あいさつが返ってくる
 - 家の前で知り合いに
 - 家庭できちんとしている
 - 学校の中では比較的あいさつできているが、学年によって差があるので、後期の課題にして話をする予定
 - 家の前で子ども達に声をかけている。返事は返ってくる。
 - 誰でもすれ違う人に挨拶している
 - 率先してあいさつする
 - 自分からあいさつする
 - 朝会った人に元気よく挨拶している
 - 登校時に挨拶しつつ交通整理している

- <できない…>**
- 下を向いている人に挨拶しにくい
 - 大人があいさつできない
 - 知らない人にはあいさつしにくい

どんな方法がよい?

家庭でできること

- ・親がまずお手本になる!
- ・赤ちゃんからあいさつ習慣を
- ・メンタルヘルスの活用を。
- ・おはよう、いってらっしゃいなど

学校でできること

- ・良い所があったら褒める
- ・根気よく声をかける
- ・学校であいさつの大切さを話す
- ・各門でのあいさつ運動をする
- ・あいさつの大切さを時々話す

地域でできること

- ・あいさつは防犯にもつながる
- ・町内会長からあいさつするよう文書で通知
- ・顔見知りになるよう地域の集まりに参加
- ・ラジオ体操など、あいさつの場所をつくる

取組み方針/具体的な取組み

- まずは仲良くなる**
 - ・仲良くなるには町内のサークル等に参加する
 - ・良い所をほめてやる
 - ・相手をよく観察する
 - 近所から始める**
 - ・回覧板はあえて子どもに持って行ってもらおう。必ずインターホンを押し手渡し (隣の方は1人暮らしの方なので)
 - ・通学時間にあわせて玄関であいさつをする (顔見知りになれる)
 - 根気強く**
 - ・返事がないのは40歳前後の男性に多い
 - ・小中学生の返事はよい
 - ・学校の父兄会で父兄の指導はどうか
 - まずは自分たちから**
 - ・おはよう、こんにちはの後に一言!
 - ・中高年の方のあいさつが少ない
 - ・毎日同じ時間帯にあいさつする
→子ども達にとって習慣化する。笑顔で返す子が出てきた
- ・その子どもの様子を見て少しずつ話すようにしている。特に朝の時間を伝える
 - ・こちらからあいさつする
 - ・なるべく目を見てあいさつする

まずやること

- ・町内会長の方針として、折をみてリーダー宣言
- ・PTA→校長先生→親の教育も含める
- ・1つのスローガンに絞り、マンションにその“のろし”を立てる
- ・ウォーキング中の中老年の方にあいさつ
- ・朝の通勤バスでちょっとしたキッカケで話しかける

挨拶する際のコツ

幼稚園、小学校、中学校の合同引き渡し訓練の実施を検討する。

目的
(何のため?)

- 子どもの安全・安否確認
- 親が子どもを引取りに来れない場合も有り、代理で引き取ることの確認。

現在の状況 (確認)

幼稚園・保育園

- ・保育園は参加したいが、実現困難
- ・幼稚園児は迎えに来てくれるまでが不安。引き渡し訓練によって、迎えに来るまでの時間を知っておくことができ、安心できる。
- ・幼稚園は、山田小が避難場所になっている。
- ・保育園は、加茂公園から山田中に避難する。

小学校

- ・親が引取りに来れない場合は学校に留まる。
- ・(合同引き渡し訓練の際には、) 幼稚園から小学校へ移動した
- ・震度5強以上の地震で全員帰宅する

- ・小中は2日間分、幼稚園は3日分の食糧を備蓄している。引渡し者を明らかにした取決めを親と取り交わしている。

実施に向けた課題は？

●保育園で行う場合の課題

- ・実施するならば、朝送って来られた時間しかない。
- ・住んでいる校区がバラバラ

●実際の災害を想定することが重要

- ・火災など、実際の災害を想定するべき
- ・車で引き取りに来る人が多いのではないか？
- ・引取り後の安全な帰宅ルートを検討する必要がある

- ・防災要員として中学生に支援してもらうのは親の反対が多い。

取組みアイデア

●親の負担を減らす工夫が必要

- ⇒実際の引き取りは行わず、シミュレーションのみにする。
- 参観日など、他の行事と併せて行ったらどうか。
- 車が多数来て困ることを訓練してみたらどうか。

<命を考える日>

- ・「命を考える日」を設定し、1年おきに小中の合同訓練と幼小の合同訓練を実施。同時にDIG、あぶトレ、スモークハウス、道徳等の授業公開を行う。



- 年度の早いうちに行う。
- 来年は中学校や保育園を含めて計画できるとよい。

通学路の安全を再点検して整備や見直しをする。

目的
(何のため?)

●危険箇所を確認し、安全(交通・防犯)につなげる

再点検のやり方

いつ

- ・親が危険箇所を知らない。
⇒**家族で通学路を話し合っ**て欲しい
- ・入学前式前
- ・小学校参観日後
- ・参観日の往復
- ・曜日や時間帯など色々な方々にお願いして危なそうな場所を定点観察してもらおう(車の通りに関して)

だれが?

- ・親子で
- ・保護者(親子)

協力者

- ・曜日や時間帯など、色々な方々にお願いして危なそうな場所を定点観察してもらおう(車の通りに関して)
- ・散歩、ジョギングをしている人
- ・スクールガードさんに協力してもらう

方法

- ・親が危険箇所を知らない。
⇒**家族で通学路を話し合っ**て欲しい
- ・かけこみ110番の確認を8月に実施
- ・子どもに危険だと思う所を訊く

どんな視点で点検する?

- ・自動車がスピードを出しやすい箇所
- ・歩道がない箇所
- ・街灯が少なく、暗い箇所
- ・危険な場所やかけこみ110番の家をチェック

お金をかけないでできることは?

- ・親子で調べる
- ・親子で歩く
- ・地域に情報を流す
- ・学校へ申し出する
- ・学校から各関係機関



●点検だけでは根本解決にならない
⇒**実際に整備したり、改善したりすることが重要**

再点検に向けてまずやること

- ・親子の会話
- ・家族の会話

整備・見直しに向けて

- 防犯カメラの設置場所の検討
- ・ダミーでも良いのであるとよい

<再点検の企画内容>

- 日時: **小学校の参観日**
- 方法: **親子で通学路を歩いて、危険箇所をチェックする**